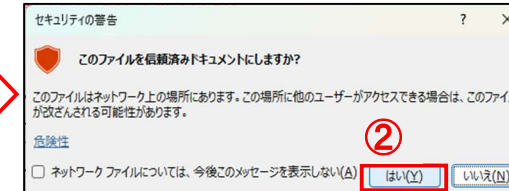
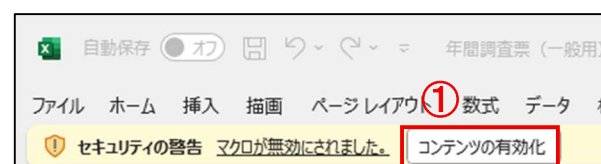


マクロ付き年間調査票説明書（鉱業、製造業、卸売業）

○はじめに○

- ①Excelを開きタブの下に表示される「コンテンツの有効化」をクリックして下さい。
 - ②セキュリティの警告が表示されたら「はい」をクリックして回答に進んで下さい。
- 回答にあたり、事前に『回答の手引』をご確認下さい。



政府統計 (秘) 全国貨物純流動調査 年間輸送傾向調査票(鉱業、製造業、卸売業)(令和6年4月～7年3月) 国土交通省

※記入にあたっては、「回答の手引」をご参照下さい。

問1-1. 貴事業所に関してご記入下さい。

事業所名	従業員数 (令和7年9月末日現在)	人	売上(収入)金額 (令和6年4月～令和7年3月) 製造業と卸売業が該当します。 消費税抜きで記入下さい。	百万円	物流関係 担当部門
所在地 Tel. (市外局番) -()-()-	敷地面積 (令和7年9月末日現在)	m ²	現在の所在地 で操業を開始 した年	元号をこちらで選択して下さい (年については昭和34年以前は具体的 な年の記入の必要はありません)	年

問1-2. 令和6年度中に貴事業所では、事業所所在地において貨物の出荷・入荷を行いましたか。該当する番号を右の黄色セルに入力して下さい。
なお、「2」に該当する場合には、以下の項目にお答えいただくことなく結構です。

1 貨物の出荷・入荷を行った。	2 貨物の出荷・入荷を行っていない。
-----------------	--------------------

問2. 令和6年度における貨物の出荷・入荷について、品別別にそれぞれの重量(実重量)をご記入下さい。
次に、出荷については、品別ごとの輸送機関別重量割合(%……小数点以下四捨五入)をご記入下さい。
また、品別ごとの輸出トン数、輸入トン数をご記入下さい。

品 別	重 量 (トン)	うち輸出(トン)	輸送機関利用状況(%)						
			合 計	鉄 道	自家用 トラック	営業用 トラック	海 運	航 空	そ の 他
出 荷			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
合 計	0	0							
入 荷									
合 計	0	0							

問3. 出荷・入荷(国内輸送)に際して、鉄道・海運・航空および高速道路を利用している場合、
その主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジ名を右の「問3を入力する」ボタンを押す
また、輸出入を行っている場合も、同様にその主な輸出(入)港、輸出(入)空港名を右のボタンを押す

①出荷・入荷(国内輸送)に伴う利用施設

区分	施設	鉄道貨物駅	港 湾	空 港	高速道路 インターチェンジ
出 荷					
入 荷					

②輸送機関別重量割合

合 計	鉄 道	自家用 トラック	営業用 トラック	海 運	航 空	そ の 他
NG %	10 %	%	%	%	%	%
NG %	10 %	95 %	%	%	%	%
100 %	15 %	%	80 %	%	5 %	%
0 %	%	%	%	%	%	%
0 %	%	%	%	%	%	%
0 %	%	%	%	%	%	%

問4. 問2. の出荷合計重量を100とした場合の貨物の出荷
別重量割合(%：小数点以下四捨五入)をご記入下さい

出荷先地	重量 割合	出荷先地	重量 割合
1 北海道	%	25 滋 賀	%
2 青 森	%	26 京 都	%
3 岩 手	%	27 大 阪	%
4 宮 城	%	28 兵 庫	%
5 秋 田	%	29 奈 良	%
6 山 形	%	30 和歌山	%
7 福 島	%	31 鳥 取	%
8 茨 城	%	32 島 根	%
9 栃 木	%	33 岡 山	%
10 群 馬	%	34 広 島	%

問1-1 回答の手引7ページ

現在の所在地
で操業を開始
した年

元号をこちらで選択して下さい

昭和34年以前
昭和
平成
令和

年

① 元号をこちらで選択して下さい セルをクリックし右に
表示される をクリックして下さい。

②昭和35年以降、平成、令和に操業を開始した場合は直接操業開始年次を入力して下さい。

③昭和34年以前は具体的な年の入力はありません。(選択するとーと表示され、入力できません)

問3～問5は2ページ目を参考にして下さい。

問1-1. 貴事業所についてご記入下さい。

事業所名	従業員数 (令和7年9月末日現在)	人	売上(収入)金額 (令和6年4月～令和7年3月) 製造業と卸売業が該当します。 消費税抜きで記入下さい。	百万円	物流関係 担当部門
所在地 Tel. (市外局番) - () - () - ()	敷地面積 (令和7年9月末日現在)	m ²	現在の所在地 で操業を開始 した年	年	ご回答者 氏 名

問1-2. 令和6年度中に貴事業所では、事業所所在地において貨物の出荷・入荷を行いましたか。該当する番号を右の黄色セルに入力して下さい。
なお、「2」に該当する場合には、以下の項目にお答えいただく必要があります。

1 貨物の出荷・入荷を行った。	2 貨物の出荷・入荷を行っていない。
-----------------	--------------------

問2. 令和6年度における貨物の出荷・入荷について、品別別にそれぞれの重量(実重量)をご記入下さい。
次に、出荷については、品別ごとの輸送機関別重量割合(%)……小数点以下四捨五入)をご記入下さい。
また、品別ごとの輸出トン数、輸入トン数をご記入下さい。

品 別	重 量 (トン)	うち輸出(トン)	輸 送 機 関 利 用 状 況 (%)						
			合 計	鉄 道	貨 車 用 トラック	営 業 用 トラック	海 運	航 空	其 他
出 荷			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
			0 %	%	%	%	%	%	%
合 計	0	0							

品 別	重 量 (トン)	うち輸入(トン)
合 計	0	0

問3. 出荷・入荷(国内輸送)に際して、鉄道・海運・航空および高速道路を利用している場合、
その主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジ名を右の「問3を入力する」ボタンを押してご記入下さい。
また、輸出入を行っている場合も、同様にその主な輸出入(入)港、輸出入(入)空港名を右のボタンを押してご記入下さい。

① 出荷・入荷(国内輸送)に伴う利用施設				② 輸出入に伴う利用施設		
施設 区分	鉄道貨物駅	港 湾	空 港	施設 区分	港 湾	空 港
出 荷				輸 出		
入 荷				輸 入		

問4. 問2. の出荷合計重量を100とした場合の貨物の出荷先地
別重量割合(%)：小数点以下四捨五入)をご記入下さい。

出荷先地	重量 割合	出荷先地	重量 割合
1 北海道	%	25 滋 賀	%
2 青 森	%	26 京 都	%
3 岩 手	%	27 大 阪	%
4 宮 城	%	28 兵 庫	%
5 秋 田	%	29 奈 良	%
6 山 形	%	30 和歌山	%
7 福 島	%	31 鳥 取	%
8 茨 城	%	32 島 根	%
9 栃 木	%	33 岡 山	%
10 群 馬	%	34 広 島	%
11 埼 玉	%	35 山 口	%
12 千 葉	%	36 徳 島	%
13 東 京	%	37 香 川	%
14 神奈川	%	38 愛 媛	%
15 新 潟	%	39 高 知	%
16 富 山	%	40 福 岡	%
17 石 川	%	41 佐 賀	%
18 福 井	%	42 長 崎	%
19 山 梨	%	43 熊 本	%
20 長 野	%	44 大 分	%
21 岐 阜	%	45 宮 崎	%
22 静 岡	%	46 鹿 児 島	%
23 愛 知	%	47 沖 縄	%
24 三 重	%	合 計	0 %

問5. 問2. の出荷合計重量を100
とした場合の貨物の月別重
量割合(%)：小数点以下四捨
五入)をご記入下さい。

月	重量 割合
4月	%
5月	%
6月	%
7月	%
8月	%
9月	%
10月	%
11月	%
12月	%
1月	%
2月	%
3月	%
合計	0 %

出荷先地・
輸出貨物については、輸出港
・輸出空港の所在都道府
県を届先地としてご記入下
さい。

問3 回答の手引 8 ページ

問3を入力する をクリックし、該当する内容を選択しご回答下さい。

入力したい欄を以下から選択して下さい

① 区分選択	② 施設選択
☐ 出荷 ☐ 入荷 ☐ 輸出 ☐ 輸入	☐ 鉄道貨物駅 ☐ 港湾 ☐ 空港 ☐ 高速道路 ☐ インターチェンジ

決定

キャンセル

例) ①区分選択「出荷」
②施設選択「鉄道貨物駅」 ⇒ 決定 をクリックして下さい。

入力施設を選択して下さい

都道府県を選択して下さい

施設を以下のリストから選択して下さい

をクリック

入力施設を選択して下さい

都道府県を選択して下さい

道路を選択して下さい

高速道路 インターチェンジを入力する場合のみ都道府県を選択した後、道路を選択して下さい。

都道府県を選択して下さい

例) 北海道を選択

北海道
青森
岩手
宮城
秋田
山形
福島
茨城

選択肢が画面に表示しきれない場合は、右端のスクロールバーで表示範囲を変更してください

施設を以下のリストから選択して下さい

帯広
音別
釧路貨物
中斜里ORS
北旭川
名寄ORS
北見
小樽築港ORS
札幌貨物ターミナル
滝川
本輪西
東室蘭
秋野
苫小牧貨物
富良野
函館貨物
太平洋石炭販売輸送

例) 帯広を選択し、「選択した施設をリストへ追加する」をクリックすると、選択中リストに追加されます。(複数選択可)

選択した施設をリストへ追加する

選択中リスト

帯広

削除したい場合は

選択中リスト

帯広

選択中リストから削除したい施設を選択し
選択した施設をリストから削除する
をクリックして下さい。

!! 注意 !!

入力する をクリックし、選択を確定して下さい。
入力確定前に「キャンセル」をクリックすると、選択した内容がすべて消えてしまいます。